

1 月 19 日配信

みなさんこんにちは(*^~^*)

今月 9 日、サッカー女子元日本代表の澤穂希（さわ ほまれ）さんが、女の子を出産しましたね。「言葉にならないほどの感動と感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました」とのメッセージから、私は我が子が誕生した時のことをふと思い出しました。とにかく無事に生まれてくれたというだけで、ものすごくしあわせな気持ちに包まれ、なんとも言えない温かな気持ちになったことを…。

ところが、子どもが成長してくるにつれて、自分の子どもと他の子どもを比べては一喜一憂している自分がいました。「もう、寝返りが出来るの?」「えっ! 歯が生えてきたの?」「わっ! つかまり立ちしてる!」等と、挙げてみればきりがありません。そして、我が子がまだできていないと不安になり、あれこれと悩みはじめるのです。この世に生まれてきてくれたというだけであれほど満足していたはずなのに、本当に不思議です。

関東の保育園に勤める男性保育士 てい先生。子ども好きが高じて、ツイッターで保育園の日常をつぶやき続け、39 万人を超えるフォロワーがいます。

- 子どもたちへ「今日の朝、雪が降ったんだって!」と伝えたら、男の子（4 歳）が「ゆき なかったよ。どこいっちゃったの?」と聞くので「う〜ん…」と考えていたら「わかった! おそと さむいよーって おうち かえったんだ!」と自己解決。可愛いにもほどがあるぞ。
- 男の子（3 歳）が突然「せんせい…ぼく みかんになっちゃうから…さようなら…」と悲しそうに言うので「どうして?」と聞いたら「みかんの たね のんじゃったんだ…みかんに なっちゃうんだ…」って。本気で悩んでるのが可愛かった。大丈夫だよ。

子どもたちとのほっこりするエピソードの数々に、思わず微笑んでしまいました。そんなてい先生の著書「ハンバーガダー!」(KK ベストセラーズ) から、気になりはじめると切りが無い子どもの「差」についてどう捉えたらいいのかをご紹介します。

「ついつい自分の子どもと他の子どもを比べてしまうことがあると思います。保育士でもありがちです。例えば『あの子はもうオムツがとれたけど、この子はまだとれない』『あの子はあんなに話せるのに、この子はまだ話せない』なんて具合につい比べてしまう。不安になり、大丈夫かなと心配をする。僕は思います。それでは子どもも大人ももったいない! と。ぜひ、こう考えてみませんか? 『差じゃなくて、ただ違うだけなんだ』と。育児本にまるで必須事項のように書いてあることがありますが、あくまで目安なんです。子どもによって全然違いますから。だから『この子はこうなんだ!』と自信を持ってください。大

人の不安そうな顔を見たら、子どもも不安になります。そっちの方がよっぽど問題だと思います。他の子と比べて不安になるよりも、『この子には、どんな素敵なおところがあるだろう？』と、いいところをたくさん見つけて、それをいっぱい褒めてあげてください！」

いかがでしたか？

「ただ違うだけ」私は、子どもが愛おしくなり、ギュッとしたくなりました。【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝えていただく。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索